

みずほCustomer Desk Report 2017/12/07号(As of 2017/12/06)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	112.49
TKY 9:00AM	112.47	1.1831	133.08	GBP/USD	1.3413
SYD-NY High	112.62	1.1848	133.19	AUD/USD	0.7638
SYD-NY Low	111.99	1.1780	132.26		1.3358
NY 5:00 PM	112.30	1.1796	132.43		0.7563
NY DOW	24,140.91	▲ 39.73	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	6,776.38	▲ 14.16	日本10年債	0.0500	1.00bp
S&P	2,629.27	▲ 0.30	米国2年債	1.8084	▲ 1.20bp
日経平均	22,177.04	▲ 445.34	米国5年債	2.1254	▲ 1.83bp
TOPIX	1,765.42	▲ 25.55	米国10年債	2.3394	▲ 1.24bp
ソコ日経先物	22,260	▲ 215	独10年債	0.2935	▲ 2.20bp
ロンドンFT	7,348.03	20.53	英10年債	1.2280	▲ 2.70bp
DAX	12,998.85	▲ 49.69	豪10年債	2.5075	▲ 6.00bp
ハンセン指数	28,224.80	▲ 618.00	USDJPY 1M Vol	7.96	0.08%
上海総合	3,293.96	▲ 9.71	USDJPY 3M Vol	8.37	0.08%
NY金	1,266.10	1.20	USDJPY 6M Vol	8.78	0.02%
WTI	55.96	▲ 1.66	USDJPY 1M 25RR	-0.70	Yen Call Over
CRB指数	184.72	▲ 2.74	EURJPY 3M Vol	8.13	0.15%
ドルインデックス	93.52	0.14	EURJPY 6M Vol	8.73	0.11%

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月6日	9:30	豪 GDP(前期比/前年比)	3Q 0.6%/2.8%	0.7%/3.0%
	21:00	米 MBA住宅ローン申請件数	- 4.7%	-
	22:15	米 ADP雇用統計	11月 190K	190K

【本日の予定】

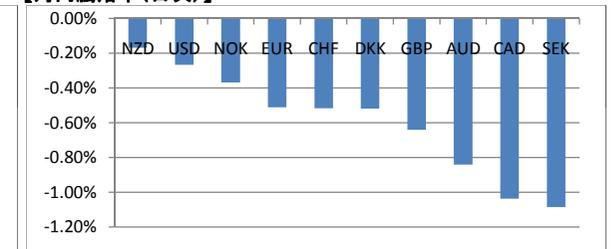
Date	Time	Event	予想	前回
12月7日	9:30	豪 貿易収支	10月 A\$1400M	A\$1745M
	16:00	独 鉱工業生産(前月比/前年比)	10月 0.9%/4.3%	-1.6%/3.6%
	19:00	欧 GDP・確報(前期比/前年比)	3Q 0.6%/2.5%	0.6%/2.5%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	- 240K	238K

東京	東京時間のドル円は112.47レベルでオープン。日経平均株価の軟調な動きを横目に、ドル円も徐々に水準を切り下げる展開となり、112.20近辺まで下落。午後に入り、日経平均株価が一段と下げ幅を拡大し一時前日比500円超の下落となったことや、米金利がじりじりと低下したことを受けて、ドル円は東京時間安値となる112.06まで値を下げ、112.15レベルで海外市場に渡った。豪ドルは0.7604レベルで東京時間オープン。豪7-9月期GDP(前期比)が発表され、実績+0.6%と市場予想+0.7%を下回ったことを受けて0.7572まで下落。その後は0.75台後半で揉み合い推移が続き、0.7586レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は112.15レベルでオープン。米大統領がエルサレムをイスラエルの首都として公式に認める方針を決めたことに対し、英外相が懸念を表明。欧州時間より回避姿勢が継続し、ドル円は一時111.99まで下落。112.17レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.3423レベルでオープン。英EU離脱担当相が「英政府はBrexitの影響を評価するもことなく離脱の決定を下していた」と発言。さらに英DUPがアイルランド国境問題で「今週中の合意を見込んでいない」と示唆(英紙報道)したことから、1.3358まで下落。1.3369レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00 山本)
ニューヨーク	NY時間のドル円は112.17レベルでオープン。朝方は11月ADP雇用統計が予想と一致したことから、ドル円の反応は限定的。その後は米株式市場が横ばい推移する動きを受けて、112.38まで小幅に買い戻される展開。午後に入り、トランプ大統領が正式にエルサレムをイスラエルの首都とすることを表明したドル円の反応は限定的となり、狭いレンジ内での推移が続き、112.30レベルでクロスした。尚、民主党のシャーマン下院議員が7月に提出したトランプ大統領弾劾決議案が廃案になったことが明らかになったが、ドル円の反応は限定的であった。一方、ユーロドルは1.1814レベルでNYオープン。ユーロに関する目立ったニュースがない中、海外市場で上昇していたユーロポンドが下落する動きに、ユーロドルも連れて1.1780まで下落。午後は狭いレンジ内での推移が続き、1.1796レベルでクロスした。(NY井上)

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	111.80-112.60	1.1760-1.1840	132.00-132.80

【マーケットインプレッション】

昨日はトランプ米大統領が「エルサレムをイスラエルの首都に認定する」と発言したことや、北アイルランド民主統一党党首より「(アイルランドとの国境問題について)今週中に合意することはない」といったコメントが報じられたことなどを受けて、リスク回避の動きからドル円は一時111.99まで下落。北米時間に発表された米10月ADP雇用統計は市場予想通りとなり、反応は限定的であった。本日はリスクオフの流れが続くかどうかポイント。中東問題は欧州が懸念を示しており、今後問題が大きくなればドル円が一段と下落する展開も想定される。但し、昨日は112円近辺でしっかりとサポートされており、また明日の米11月雇用統計前に積極的に下値を試す展開も想定しづらいことから、ドル円は112円前半から半ばにかけてのレンジ推移を予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 西谷・西谷